

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
1740010	1	(一財)都市みらい推進機構賛助会費	都市建設政策課
1740020	1	金公園地下駐車場運営管理	都市計画課
1740020	2	駅西駐車場及び岐阜シティ・タワー43地下駐車場運営管理	都市計画課
1740020	3	(公財)都市計画協会会費	都市計画課
1740020	4	岐阜県都市計画協会会費	都市計画課
1740020	5	岐阜都市計画協議会会費	都市計画課
1740020	6	立地適正化計画の交通結節点における土地利用のあり方検討	都市計画課
1740025	1	コミュニティバス事業	交通政策課
1740025	2	バス路線維持補助事業	交通政策課
1740025	3	路線バス利用環境整備事業(BRT導入推進事業)	交通政策課
1740025	4	岐阜市総合交通協議会負担金	交通政策課
1740025	5	UD(ユニバーサルデザイン)タクシー導入促進事業	交通政策課
1740025	6	スマートシティぎふ推進事業	交通政策課
1740040	1	岐阜駅北中央東地区第一種市街地再開発事業	市街地再開発課
1740040	2	岐阜駅北中央西地区第一種市街地再開発事業	市街地再開発課
1740040	3	岐阜シティ・タワー43 43階展望室「初日の出」観覧事業	市街地再開発課
1740055	1	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業	鉄道高架推進課
1740055	2	名古屋鉄道高架化事業県営工事費負担金	鉄道高架推進課
1740055	3	歩行者用デッキ整備	鉄道高架推進課
1740055	4	加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業	鉄道高架推進課
1740055	5	名鉄名古屋本線・各務原線鉄道立体化促進期成同盟会 負担金	鉄道高架推進課
1740070	1	岐阜公園等管理及び使用料収納事務委託	公園整備課
1740070	2	(一社)日本公園緑地協会会費	公園整備課
1740070	3	都市公園指定管理	公園整備課
1740070	4	菊人形・菊花展業務委託	公園整備課
1740070	5	民有地緑化推進・啓発	公園整備課
1740070	6	ふれあい花壇	公園整備課
1740070	7	フローラリー岐阜	公園整備課
1740070	8	岐阜ファミリーパーク再整備事業	公園整備課

番号-所属	番号-通番	事業名	担当課名
1740070	9	公園施設長寿命化対策事業	公園整備課
1740070	10	都市公園ストック再編事業	公園整備課
1740070	11	柳ヶ瀬広場整備事業	公園整備課
1740070	12	岐阜市畜産センター公園再整備事業	公園整備課
1740070	13	金公園活用事業	公園整備課
1740080	1	鷺山中洙土地地区画整理事業	区画整理課
1740080	2	(公社)岐阜県都市整備協会負担金	区画整理課
1740080	3	(仮称)上川手土地地区画整理事業調査	区画整理課
1740090	1	岐阜公園再整備事業	歴史まちづくり課
1740090	2	まちなか歩き支援及び推進業務	歴史まちづくり課

【1.基本情報】

事業名	(一財)都市みらい推進機構賛助会費									
担当部名	都市建設部				担当課名		都市建設政策課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	(一財)都市みらい推進機構		
開始・終了年度	昭和	60	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		新しい都市拠点の形成等の都市の活性化に関する総合的な調査・研究、情報・資料の収集・提供等を実施することにより、民間の技術と経験を活かしつつ、地域社会と調和した活力ある都市づくりの推進を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		機構及び機構が事務局を務める「コンパクトなまちづくり推進協議会」が行う、都市の活性化に関する総合的な情報・資料の収集及び提供、都市の活性化並びに地域住民のまちづくりに関する相談、講演会・シンポジウム・研究会等の企画・開催等								
事業の対象	何を	賛助会費								
	誰に	(一財)都市みらい推進機構								
	どのくらい	200,000円/年								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	32	1	32	1	33	1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	32	1	32	1	33	1

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	200	200	200
決算額(C)	200	200	200
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	232	232	233

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	232	232	233

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本機構は、国交省をはじめとする国、地方公共団体等から調査研究業務を受託するなど、長年にわたり蓄積した技術、経験を有しており、まちづくりの発展に寄与する団体であることから、コンパクトプラスネットワークによる集約型都市の実現のため、継続して会員となり情報提供を受けることは妥当であるとする。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740020	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	金公園地下駐車場運営管理									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	委託(出資団体)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	44	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、駐車場法、岐阜市駐車場整備計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		柳ヶ瀬周辺における違法駐車防止と安全性の向上、更には道路交通の円滑化を図り、都市機能の維持及び増進を図るための駐車場の管理運営								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		金公園地下駐車場の管理及び運営(30分あたり150円の利用料金)								
事業の対象	何を	駐車場(145台)								
	誰に	駐車場利用者								
	どのくらい	営業時間(午前7時～午後11時)駐車のみは24時間可能								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	5,788	182	5,860	182	5,988	182
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	5,788	182	5,860	182	5,988	182

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	49,156	48,730	46,000
決算額(C)	69,240	48,636	45,862
差額(B-C)	-20,084	94	138
執行率(C/B)	141%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	75,028	54,496	51,850

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	27,008	39,740	36,399
決算額(F)	31,113	37,298	37,679
差額(E-F)	-4,105	2,442	-1,280
執行率(F/E)	115%	94%	104%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	43,915	17,198	14,171

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本駐車場は、柳ヶ瀬周辺の公共駐車場として利用頻度が高く、中心市街地における違法駐車防止と安全性の向上等に効果があり、今後も道路交通の円滑化と都市機能の維持及び増進を目指すことから、当該事業を継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	駅西駐車場及び岐阜シティ・タワー43地下駐車場運営管理									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	委託(出資団体)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	11	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、駐車場法、岐阜市駐車場整備計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		駅周辺における違法駐車防止と安全性の向上、更には道路交通の円滑化を図り、都市機能の維持及び増進を図るための駐車場の管理運営								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		駅西駐車場及び岐阜シティ・タワー43地下駐車場の管理及び運営(30分あたり150円の利用料金)								
事業の 対象	何を	駅西駐車場(623台)、岐阜シティ・タワー43地下駐車場(56台)								
	誰に	駐車場利用者								
	どのくらい	年中無休24時間								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,441	234	7,535	234	7,699	234
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	7,441	234	7,535	234	7,699	234

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	171,716	183,559	172,200
決算額(C)	147,525	178,742	169,600
差額(B-C)	24,191	4,817	2,600
執行率(C/B)	86%	97%	98%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	154,966	186,277	177,299

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	130,325	145,624	159,385
決算額(F)	135,707	160,456	164,739
差額(E-F)	-5,382	-14,832	-5,354
執行率(F/E)	104%	110%	103%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	19,259	25,821	12,560

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本駐車場は、岐阜駅周辺の公共駐車場として利用頻度が高く、中心市街地における違法駐車防止と安全性の向上等に効果があり、今後も道路交通の円滑化と都市機能の維持及び増進を目指すことから、当該事業を継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	(公財)都市計画協会会費									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	(公財)都市計画協会		
開始・終了年度	昭和	22	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、岐阜市総合計画、岐阜市都市計画マスタープラン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		都市計画の基本政策の研究や都市計画に関する知識の普及並びに都市計画及び都市計画事業の発展								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		都市計画及び都市計画事業に関する調査研究 都市計画に関する機関誌等の刊行及び都市計画に関する情報の提供 等								
事業 の 対 象	何を	都市計画の基本政策の研究や都市計画に関する知識の普及並びに都市計画及び都市計画事業の発展								
	誰に	岐阜市職員(都市計画課等)								
	どのくらい	機関誌「新都市」(毎月)による情報収集、研修会等への参加(1～2回/年)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3	0.1	3	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3	0.1	3	0.1	3	0.1

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	228	228	228
決算額(C)	228	228	228
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	231	231	231

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	228	228	228
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	228	228	228
執行率(F/E)	0%	0%	0%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	231	231	231

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	都市計画情報の取得		単位	回
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	12	12	12	
実績値	12	12	12	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	集約型都市構造の推進			
指標	居住誘導区域内人口密度の維持		単位	人/ha
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	51	51	51	
実績値	51	51	50	
達成率	100.0%	100.0%	98.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	本協会は、国交省の協力のもと、都市計画・まちづくりに関する最新の情報提供等を行っており、都市計画行政の業務に必要である。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	最新の都市計画・まちづくりに関する情報を収集するにあたっては、会員となること以外に方法はない。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	国交省の協力のもと機関誌が作成されており、最新かつ正確な情報を定期的に入手できることから、費用対効果は高い。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	本協会は、都市計画や関連する制度・事業の分野について、様々な施策の調査研究や書籍の出版、講習会の開催、機関誌による情報提供等の活動を行うなど、都市計画行政やまちづくりの発展に寄与する団体であるため、会員となることは有用である。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	14 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	5	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	人口減少・少子高齢化が進む中で、健康で快適な生活を確保するために、コンパクト・プラス・ネットワークによる集約型都市を都市計画により目指すものである。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想で示すコンパクトプラスネットワークによる集約型都市を実現するために、同様に岐阜市都市計画マスタープランにおいても目標としている。
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 / 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	本協会は、昭和21年に設立(本市:昭和22年加入)され、現在、国土交通省(本省)、各地方整備局、開発局等及び地方公共団体などが会員で、都市計画やまちづくりに関する国の動向や全国の取組事例の収集等を行い都市計画行政等の推進に寄与している。このため、今後も本市の都市計画行政の推進を目指すことから、当該事業の継続が妥当であるとする。						

【1.基本情報】

事業名	岐阜県都市計画協会会費									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	岐阜県都市計画協会		
開始・終了年度	昭和	37	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、岐阜市総合計画、岐阜市都市計画マスタープラン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜県における都市計画事業の促進や、都市計画に関する知識の普及並びに情報の提供								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市町村建設技術職員研修会の開催 街づくり講演会の開催 等								
事業の 対象	何を	岐阜県における都市計画事業の促進や、都市計画に関する知識の普及並びに情報の提供								
	誰に	岐阜市職員(都市計画課)								
	どのくらい	「都市計画の概要」(1回/2年)による情報収集、研修会等への参加(1～2回/年)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3	0.1	3	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3	0.1	3	0.1	3	0.1

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	419	323	346
決算額(C)	419	323	346
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	422	326	349

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	422	326	349

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本協会は、昭和37年に設立され、現在、県内の都市計画区域を有する38市町の全てが会員で、県内の都市計画や都市計画事業の推進を目的に取り組んでいる。このため、今後も本市の都市計画行政の推進を目指すことから、当該事業の継続が妥当であると考えます。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜都市計画協議会会費									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	岐阜都市計画協議会		
開始・終了年度	昭和	60	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、岐阜市総合計画、岐阜市都市計画マスタープラン		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜都市計画区域内の都市計画の推進等								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		まちづくりセミナー(研修会)の開催 等								
事業の 対象	何を	岐阜都市計画区域内の都市計画の推進等								
	誰に	岐阜都市計画区域の構成市町(2市3町)								
	どのくらい	協議会1回								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3	0.1	3	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3	0.1	3	0.1	3	0.1

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	108	108	108
決算額(C)	108	108	0
差額(B-C)	0	0	108
執行率(C/B)	100%	100%	0%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	111	111	3

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	111	111	3

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本協議会は、昭和60年に設立され、現在、岐阜都市計画区域を構成する2市3町の全てが会員で、都市計画区域の構成市町が連携した都市計画行政の推進に取り組んでおり、今後も都市計画区域全体の都市計画行政の推進を目指すことから、当該事業の継続が妥当であるとする。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740020	006
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	立地適正化計画の交通結節点における土地利用のあり方検討									
担当部名	都市建設部					担当課名	都市計画課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	30	年度～	令和	7	年度	根拠法令・関連計画	都市計画課法、岐阜市立地適正化計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		「コンパ外+ネットワーク」による集約型都市構造の実現を目指し、公共交通と連携した都市づくりを推進するため、主要な交通結節点(JR長森駅)における利便性の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		交通ネットワークを構築する鉄道駅などのトランジットセンター(JR長森駅)とその周辺における、乗り継ぎなどの最適化を図るため、土地利用及び交通結節機能強化のための検討を行う。								
事業の 対象	何を	交通結節点となるJR長森駅の駅前広場、アクセス道路とその周辺など								
	誰に	公共交通利用者とJR長森駅周辺の土地・建物の権利者及び住民								
	どのくらい	交通結節点周辺の利便性向上にともない、公共交通利用者の増加を図り、周辺の居住誘導区域内の人口密度を維持する。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		現況調査を踏まえ、駅周辺の区画道路や水路などの配置方針を検討し、関係機関との協議を実施した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	5,501	173	5,571	173	5,692	173
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	5,501	173	5,571	173	5,692	173

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	4,000	6,500	7,500
決算額(C)	2,640	5,830	5,720
差額(B-C)	1,360	670	1,780
執行率(C/B)	66%	90%	76%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,141	11,401	11,412

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,141	11,401	11,412

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
集約型都市構造の実現を目指し、公共交通と連携した都市づくりの推進するため、当該事業は継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740025	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	コミュニティバス事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	補助等			補助等の種類		その他補助金	実施主体	運行事業者		
開始・終了年度	平成	18	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市総合交通計画、岐阜市コミュニティバス運行補助金交付要綱、岐阜市コミュニティバスサポート便運行費補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		コミュニティバスの導入を展開し、利便性の高い生活環境の充実を図る。 (デマンド型乗合タクシー、コミュニティバスサポート便を含む)								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		コミュニティバス(デマンド型乗合タクシー、コミュニティバスサポート便を含む)の運行事業者に対し、運行経費から収入を除いた額(赤字額)について補助する。また、運行にあたり必要となる、バス停留所の設置やICカード機器の維持管理などを行う。								
事業の 対象	何を	補助金								
	誰に	運行事業者								
	どのくらい	運行経費から収入を除いた額(赤字額)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	35,616	1,120	36,064	1,120	36,848	1,120
パートタイム会計年度任用職員A	1,414	140	1,414	140	1,694	140
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	37,030	1,260	37,478	1,260	38,542	1,260

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	263,300	266,400	270,000
決算額(C)	244,544	254,376	267,738
差額(B-C)	18,756	12,024	2,262
執行率(C/B)	93%	95%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	281,574	291,854	306,280

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	7,900	13,937	23,700
決算額(F)	7,517	14,125	21,214
差額(E-F)	383	-188	2,486
執行率(F/E)	95%	101%	90%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	274,057	277,729	285,066

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		改善		改善	44 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
高齢化の進行が想定されることから、高齢者等の外出手段を確保するため、コミュニティバスの役割はますます重要になっていく。今後も、地域の多様なニーズに対応するため、市・事業者・市民の3者が協力して、地域公共交通の維持・活性化に取り組んでいく。							

【1.基本情報】

事業名	バス路線維持補助事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	運行事業者		
開始・終了年度	平成	14	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市総合交通計画、岐阜市バス路線(維持)補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		赤字バス路線を維持することにより、通勤・通学や車を運転できない高齢者をはじめとした市民の足を確保する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		旧市営バスの譲渡路線及び乗合バス事業者から退出の申し出があったバス路線の維持を目的として、乗合バス事業者に対してバス路線(維持)補助金交付要綱に基づき補助する。								
事業の対象	何を	補助金								
	誰に	乗合バス事業者								
	どのくらい	地域キロ当たり標準経常費用又は乗合バス事業者キロ当たり経常費用のいずれか低い額に、補助対象バス路線の補助対象期間における実車走行キロ数を乗じて得た額から経常収益を差し引いた額								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	220,000	240,000	165,000
決算額(C)	204,108	147,700	98,971
差額(B-C)	15,892	92,300	66,029
執行率(C/B)	93%	62%	60%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	206,016	149,632	100,945

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	108,507	23,123	58,296
決算額(F)	108,507	23,123	43,359
差額(E-F)	0	0	14,937
執行率(F/E)	100%	100%	74%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	97,509	126,509	57,586

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
			改善		改善	44 50	継続
市民の日々の生活に欠かすことのできない公共交通を維持していくことは、非常に重要であることから、継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740025	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	路線バス利用環境整備事業(BRT導入推進事業)									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	交通事業者		
開始・終了年度	平成	22	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市総合交通計画、岐阜市BRTシステム導入事業費補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		幹線バスの利便性を高め、バスの信頼性を高めることにより、潜在的な公共交通需要を掘り起こし、バス交通の持続性を高める。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		バス停上屋やバスロケ表示機の設置、全国交通系ICカード導入など「快適性、利便性の向上」や、バス優先レーンの導入、カラー舗装化の推進など「定時性、速達性の確保」、連節バスの導入などバス車両の高度化等を推進する。								
事業の 対象	何を	岐阜市型BRTの導入								
	誰に	バス利用者								
	どのくらい	幹線バス路線の強化								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		導入から10年以上が経過した連節バス2台を、環境・安全性能が向上した車両に更新した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,816	120	3,864	120	3,948	120
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,816	120	3,864	120	3,948	120

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	7,000	80,000	62,500
決算額(C)	6,382	59,221	48,490
差額(B-C)	618	20,779	14,010
執行率(C/B)	91%	74%	78%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	10,198	63,085	52,438

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	10,198	63,085	52,438

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	40 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
BRTの導入は、岐阜市総合交通計画に基づき走行環境、利用環境などを段階的に整備する事業で、利便性と効率性を両立させ、持続可能な公共交通ネットワークを構築するものであり、自動車に過度に依存せずに移動できる社会を実現するために必要な事業である。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740025	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市総合交通協議会負担金									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	岐阜市(岐阜市総合交通協議会)		
開始・終了年度	平成	21	年度～			年度	根拠法令・関連計画	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律、都市・地域総合交通戦略要綱(国の要綱)、岐阜市総合交通計画、地域公共交通利便増進実施計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		少子高齢化や人口減少の進展に対応した持続可能な地域公共交通ネットワークを構築するため、地域と一体となったバス利用促進を図るとともに、利便性及び効率性の高いバスネットワークの形成を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ひとり一人の移動が社会的にも個人的にも望ましい方向に自発的に変化することを促す交通政策である「モビリティ・マネジメント」や、岐阜市利便増進実施計画を推進するための調査などを実施する。								
事業の対象	何を	自動車から公共交通への交通行動の転換を促す啓発及びバス路線の再編								
	誰に	市民及び運行事業者								
	どのくらい	バスマップ等の作成・配布(27,000部程度/年)、学校教育モビリティ・マネジメント(学校MM)の実施(約6校/年)、バスイベントの実施(1回以上/年)、バス路線再編(10路線)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		公共交通利用促進に向け学校教育モビリティ・マネジメントを積極的に実施し、前年度の2倍以上(7校→16校)の学校に実施した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,816	120	3,864	120	3,948	120
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,816	120	3,864	120	3,948	120

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	5,585	204,019	8,675
決算額(C)	5,585	204,019	8,675
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,401	207,883	12,623

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	2,943	201,115	3,478
決算額(F)	2,943	201,115	3,478
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	100%	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,458	6,768	9,145

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	44 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の日々の生活に欠かすことのできない公共交通を維持していくことは、非常に重要であることから、更なる利用促進を図るなど拡充して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	UD(ユニバーサルデザイン)タクシー導入促進事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他補助金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	30	年度～			年度	根拠法令・関連計画	岐阜市UDタクシー導入促進補助金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		UDタクシーの普及促進を図り、高齢者、障がい者及び訪日外国人を含む旅行者をはじめ誰もが快適に利用できる交通環境の整備を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		市内タクシー車両のユニバーサルデザイン化を推進するために、UDタクシーを導入する事業者に対して、国と協調して補助する。								
事業の 対象	何を	補助金								
	誰に	国庫補助を受けてUDタクシーを導入するタクシー事業者								
	どのくらい	当該年度の補助金の総額は、同年度のUDタクシー導入促進補助金の予算の範囲内とし、車両1台あたりの補助上限額は20万円								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	636	20	644	20	658	20
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	636	20	644	20	658	20

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	600	600	600
決算額(C)	0	1,400	800
差額(B-C)	600	-800	-200
執行率(C/B)	0%	233%	133%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	636	2,044	1,458

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	636	2,044	1,458

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	42 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
UDタクシーは従来型のタクシーに比べ高額であることから、市内のUDタクシー導入を促進させるため、国庫補助に協調し、市の補助を継続することが必要である。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740025	006
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	スマートシティぎふ推進事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	交通政策課			
実施方法	直営		補助等の種類			実施主体	岐阜市			
開始・終了年度	令和	元	年度～		年度	根拠法令・関連計画	岐阜市総合交通計画、スマートシティぎふ実行計画			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		意識せずとも「出かけたくなるまちの創出」を進めるとともに、一人ひとりの健康への「意識の啓発」に取り組むことで、誰もが心も体も健康で幸せになれる「健幸都市ぎふ」出かけて健康になるまちの実現を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		「出かけたくなるまちの創出」に向けた取り組みの柱の一つとして、誰もが気軽に出かけられる移動手段を確保するため、公共交通への自動運転技術の導入を進める。								
事業の 対象	何を	持続可能な都市「スマートシティ」の取り組みの推進								
	誰に	市民、来街者、交通事業者等								
	どのくらい	「出かけて健康になるまち」の実現								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		中心市街地や川原町、岐阜公園などの観光地を周遊する自動運転バスの5年間の継続運行を実施しており、自動運転車両に信号情報を提供する信号協調システムをルート上の信号交差点全36箇所で整備するなど、レベル4自動運転の実装に向けた取り組みを推進している。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	15,900	500	21,252	660	19,740	600
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	15,900	500	21,252	660	19,740	600

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	97,000	200,000	209,250
決算額(C)	97,467	180,370	212,348
差額(B-C)	-467	19,630	-3,098
執行率(C/B)	100%	90%	101%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	113,367	201,622	232,088

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	48,500	190,000	50,625
決算額(F)	48,500	180,035	89,125
差額(E-F)	0	9,965	-38,500
執行率(F/E)	100%	95%	176%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	64,867	21,587	142,963

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	43 / 50	拡充	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
スマートシティぎふ推進事業の主要な取り組みの一つである、公共交通への自動運転技術の導入について、これまでの実証実験の結果を踏まえて、新技術の検証や段階的なインフラ整備、更なる社会受容性の向上に向けた取り組みを進め、より早い段階でのレベル4自動運転の実装を目指していく。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜駅北中央東地区第一種市街地再開発事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	市街地再開発課			
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜駅北中央東地区市街地再開発組合		
開始・終了年度	令和	3	年度～	令和	11	年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、都市再開発法、都市再生特別措置法、岐阜市立地適正化計画、岐阜市中心市街地活性化基本計画、社会資本整備総合交付金交付要綱		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜都市圏の玄関口である岐阜駅北口の正面において、老朽化した建築物の建て替え等により、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るものである。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		地域が主体となって進める本事業は、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る極めて公共性の高い事業である。地域主導の市街地再開発事業を促進するため、再開発組合に対して、市が技術的援助を行うとともに市街地再開発事業補助金(国・県・市からの補助)により支援し、官民一体となって事業を推進する。								
事業の 対象	何を	市街地再開発事業補助金(国・県・市)								
	誰に	岐阜駅北中央東地区市街地再開発組合								
	どのくらい	補助対象事業費の2/3								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		補助対象事業:実施設計、権利変換計画作成、営業調査、建物補償								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	24,804	780	25,116	780	34,216	1,040
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	24,804	780	25,116	780	34,216	1,040

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	116,200	259,000	1,426,010
決算額(C)	109,200	7,000	120,840
差額(B-C)	7,000	252,000	1,305,170
執行率(C/B)	94%	3%	8%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	134,004	32,116	155,056

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	77,466	172,666	913,655
決算額(F)	72,800	4,666	80,560
差額(E-F)	4,666	168,000	833,095
執行率(F/E)	94%	3%	9%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	61,204	27,450	74,496

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
本事業は、都市計画法や都市再開発法等の各種法律に基づき行われる事業であり、岐阜市立地適正化計画や岐阜市中心市街地活性化基本計画に位置付けられるなど、中心市街地の活性化さらには市全域の活力を創出するうえで、有効なまちづくり手法であることから、今後も地域主導の本事業を推進するため、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜駅北中央西地区第一種市街地再開発事業										
担当部名	都市建設部					担当課名	市街地再開発課				
実施方法	補助等			補助等の種類		団体事業補助金	実施主体	岐阜駅北中央西地区市街地再開発組合			
開始・終了年度	令和	3	年度～	令和	11	年度	根拠法令・関連計画	都市計画法、都市再開発法、都市再生特別措置法、岐阜市立地適正化計画、岐阜市中心市街地活性化基本計画、社会資本整備総合交付金交付要綱			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜都市圏の玄関口である岐阜駅北口の正面において、老朽化した建築物の建て替え等により、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るものである。									
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		地域が主体となって進める本事業は、土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図る極めて公共性の高い事業である。地域主導の市街地再開発事業を促進するため、再開発組合に対して、市が技術的援助を行うとともに市街地再開発事業補助金(国・県・市からの補助)により支援し、官民一体となって事業を推進する。									
事業の 対象	何を	市街地再開発事業補助金(国・県・市)									
	誰に	岐阜駅北中央西地区市街地再開発組合									
	どのくらい	補助対象事業費の2/3									
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		補助対象事業:実施設計、権利変換計画作成、営業調査									

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	24,804	780	33,488	1,040	34,216	1,040
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	24,804	780	33,488	1,040	34,216	1,040

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	141,400	321,400	314,400
決算額(C)	134,400	7,000	81,540
差額(B-C)	7,000	314,400	232,860
執行率(C/B)	95%	2%	26%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	159,204	40,488	115,756

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	94,266	214,266	209,600
決算額(F)	89,600	4,666	54,360
差額(E-F)	4,666	209,600	155,240
執行率(F/E)	95%	2%	26%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	69,604	35,822	61,396

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	33 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	本事業は、都市計画法や都市再開発法等の各種法律に基づき行われる事業であり、岐阜市立地適正化計画や岐阜市中心市街地活性化基本計画に位置付けられるなど、中心市街地の活性化さらには市全域の活力を創出するうえで、有効なまちづくり手法であることから、今後も地域主導の本事業を推進するため、継続して実施する。						

【1.基本情報】

事業名	岐阜シティ・タワー43 43階展望室「初日の出」観覧事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	市街地再開発課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	19	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市のランドマークである岐阜シティ・タワー43の最上階展望室にて、「初日の出」観覧イベントを行うことにより、周辺地域はもとより全国的な情報発信を行い、本施設はもとより岐阜市を広くPRする。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜シティ・タワー43の最上階展望室にて、「初日の出」の眺望を楽しんでいただくイベントを開催する。								
事業の 対象	何を	初日の出の観覧								
	誰に	参加者を募集し、応募者のうち抽選により当選した者								
	どのくらい	60組120名								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		令和6年度の事業実施において事業経費を見直し、前年度比37%削減した。								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	827	26	837	26	855	26
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	827	26	837	26	855	26

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	135	130	120
決算額(C)	36	95	60
差額(B-C)	99	35	60
執行率(C/B)	27%	73%	50%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	863	932	915

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	863	932	915

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	県内で最も高い超高層ビルにおける初日の出を観覧するイベントの開催は話題性があり、本施設のPRとなり毎年12万人を超える展望室入場者数に繋がっている。岐阜市及び岐阜市の市街地再開発事業をPRしていくうえで有効な事業であることから、今後も継続して実施する。						

【1.基本情報】

事業名	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	鉄道高架推進課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	2	年度～	令和	18	年度	根拠法令・関連計画	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅から岐南駅間約2.8kmを高架化することにより、開かずの踏切を含む13か所の踏切を一举に除却し、交通渋滞や踏切事故の解消などに加え、分断された地域の一体化を促進する								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜県や名古屋鉄道(株)など関係機関と協議・調整を行いながら、鉄道高架化に向けて、用地取得や鉄道設計などを進める								
事業の対象	何を	名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅から岐南駅間約2.8kmの鉄道と関連する都市計画道路								
	誰に	交差道路通行者、沿線住民、鉄道利用者など								
	どのくらい	踏切除却による交通渋滞や踏切事故の解消と市街地の一体化								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	8,586	270	8,694	270	8,883	270
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	8,586	270	8,694	270	8,883	270

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	9,000	226,100	323,500
決算額(C)	8,470	163,650	294,091
差額(B-C)	530	62,450	29,409
執行率(C/B)	94%	72%	91%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	17,056	172,344	302,974

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	224,950	322,600
決算額(F)	0	162,562	294,149
差額(E-F)	0	62,388	28,451
執行率(F/E)	—	72%	91%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	17,056	9,782	8,825

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	46 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
未来のまちづくりに必要不可欠な事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	名古屋鉄道高架化事業県営工事費負担金									
担当部名	都市建設部					担当課名	鉄道高架推進課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金		実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	元	年度～	令和	18	年度	根拠法令・関連計画	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅から岐南駅間約2.8kmを高架化することにより、開かずの踏切を含む13か所の踏切を一举に除却し、交通渋滞や踏切事故の解消などに加え、分断された地域の一体化を促進する								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜県や名古屋鉄道(株)など関係機関と協議・調整を行いながら、岐阜県が行う委託業務や用地取得、工事などの事業に要する経費の一部を市が負担する								
事業の対象	何を	名鉄名古屋本線の名鉄岐阜駅から岐南駅間約2.8kmの鉄道と関連する都市計画道路								
	誰に	交差道路通行者、沿線住民、鉄道利用者など								
	どのくらい	踏切除却による交通渋滞や踏切事故の解消と市街地の一体化								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	100,000	245,000	301,600
決算額(C)	88,877	238,501	300,280
差額(B-C)	11,123	6,499	1,320
執行率(C/B)	89%	97%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	90,785	240,433	302,254

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	301,600
決算額(F)	0	0	300,280
差額(E-F)	0	0	1,320
執行率(F/E)	—	—	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	90,785	240,433	1,974

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	事業進捗率		単位	%
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	0.6	2.4	4.7	
実績値	0.5	2.1	4.2	
達成率	91.1%	86.9%	88.3%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業の推進			
指標	事業用地取得		単位	m ²
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	0	3,964	6,927	
実績値	0	3,964	6,927	
達成率	-	100.0%	100.0%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	名鉄名古屋本線の踏切事故(過去5年で5件)や慢性的な交通渋滞(踏切遮断時間:107時間/日)を解消し、分断された地域を一体化するため、本事業の推進は必要不可欠である
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	岐阜県、名古屋鉄道(株)、岐阜市の3者で緊密に連携しながら事業を推進する必要がある
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	都市内交通の円滑化ばかりでなく、市街地整備、都市の発展において極めて大きな効果をもたらす事業である
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	鉄道高架化事業とあわせて行う加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業や交差する都市計画道路の整備、さらには、一級河川境川の改修など、様々な関連事業が展開し、地域のまちづくりが大きく進展する
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	15 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	5	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業により、統合駅周辺のまちづくりや名鉄岐阜駅周辺の再開発などが一連の事業として推進され、岐阜市の将来のまちづくりに非常に大きな効果をもたらす事業である
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	10	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業は、開かずの踏切を含む13箇所の踏切を一挙に除却し、事故や渋滞を解消するなど、交通の安全性・円滑性の向上や分断された市街地の活性化を図る極めて重要な事業であり、岐阜市の未来のまちづくりに必要不可欠な事業である
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	46 50	継続	
	未来のまちづくりに必要不可欠な事業であることから、継続して実施していく。						

- ・40点以上:拡充
- ・25点以上:継続
- ・15点以上:改善
- ・0点以上:縮小・廃止

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740055	003
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	歩行者用デッキ整備									
担当部名	都市建設部					担当課名	鉄道高架推進課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	13	年度～	令和	14	年度	根拠法令・関連計画	岐阜駅周辺地区都市再生総合整備事業		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		歩行者空間の安全性・快適性を確保するとともに、駅周辺街区における回遊性を向上させ、地区全体の賑わいの向上及び民間再開発の促進を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		駅と周辺街区を接続する歩行者用デッキの整備を行う								
事業の 対象	何を	歩行者用デッキ								
	誰に	駅周辺利用者 5.7万人/日(R6)								
	どのくらい	歩行者用デッキ延長L=1,035m								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	7,632	240	10,626	330	9,541	290
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	7,632	240	10,626	330	9,541	290

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	64,000	105,957	122,300
決算額(C)	18,400	60,600	49,000
差額(B-C)	45,600	45,357	73,300
執行率(C/B)	29%	57%	40%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	26,032	71,226	58,541

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	57,000	87,806	103,856
決算額(F)	17,400	54,450	43,657
差額(E-F)	39,600	33,356	60,199
執行率(F/E)	31%	62%	42%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,632	16,776	14,884

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市街地再開発事業と合わせ、令和12年度までに歩行者用デッキの延伸整備を完了する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740055	004
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	鉄道高架推進課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	12	年度～	令和	20	年度	根拠法令・関連計画	土地区画整理法、立地適正化計画、都市計画マスタープラン、名鉄名古屋本線鉄道高架化事業		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		加納・茶所統合駅周辺土地区画整理事業の推進を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・換地設計業務 ・道路詳細設計、用地調査、建物調査 ・用地・建物補償								
事業の 対象	何を	都市計画道路や駅前広場、特殊街路、区画道路の整備を行い、計画的かつ良好な市街地を一体的に形成する								
	誰に	事業区域内の土地・建物の権利者や住民及び駅前広場、都市計画道路の利用者								
	どのくらい	交通環境の改善、統合駅へのアクセス向上、地域の防災性向上により、宅地の利用増進を図る								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	16,536	520	16,744	520	25,662	780
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	16,536	520	16,744	520	25,662	780

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	108,300	547,080	1,192,040
決算額(C)	26,077	387,421	1,151,075
差額(B-C)	82,223	159,659	40,965
執行率(C/B)	24%	71%	97%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	42,613	404,165	1,176,737

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	108,300	547,080	1,192,040
決算額(F)	47,607	417,123	1,151,075
差額(E-F)	60,693	129,957	40,965
執行率(F/E)	44%	76%	97%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	-4,994	-12,958	25,662

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
未来の街づくり構想と密接に関係しており、非常に重要な事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	名鉄名古屋本線・各務原線鉄道立体化促進期成同盟会 負担金										
担当部名	都市建設部					担当課名	鉄道高架推進課				
実施方法	補助等			補助等の種類		加入団体負担金	実施主体	岐阜市			
開始・終了年度	平成	4	年度～	令和	18	年度	根拠法令・関連計画	名鉄名古屋本線鉄道高架化事業			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		名鉄名古屋本線・各務原線の連続立体交差化の早期実現を促進する									
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・関係機関に対する要望活動 ・啓発、普及、及び広報活動 ・関係機関との連絡調整など									
事業の 対象	何を	事業推進のための要望活動や啓発、普及、広報活動など									
	誰に	関係機関への要望活動や市民への広報活動など									
	どのくらい	要望活動2回/年、総会開催1回/年など									
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—									

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,908	60	1,932	60	1,974	60
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,908	60	1,932	60	1,974	60

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	1,000	1,000	1,000
決算額(C)	1,000	1,000	1,000
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,908	2,932	2,974

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	2,908	2,932	2,974

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	46 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
未来のまちづくりに必要不可欠な事業であることから、継続して実施していく。							

【1.基本情報】

事業名	岐阜公園等管理及び使用料収納事務委託									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団 株式会社技研サービス		
開始・終了年度	平成	7	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜公園、梅林公園の管理及び岐阜公園における有料公園施設(有料駐車場、華松軒・青翠庵)の使用料収納事務を委託するもの								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜公園来園者休憩所等管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園来園者用駐車場管理業務並びに使用料収納事務、岐阜公園駐車場案内及び周辺整理業務、岐阜公園維持管理業務、川原町広場施設開閉業務、梅林公園管理業務								
事業 の 対 象	何を	快適な公園環境、岐阜公園における駐車場及び休憩所等の有料公園施設								
	誰に	岐阜公園及び梅林公園への来園者								
	どのくらい	有料公園施設以外は毎日開園、駐車場は毎日、休憩所は308日間								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	1,145	36	1,159	36	1,184	36
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	1,145	36	1,159	36	1,184	36

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	44,950	44,951	48,874
決算額(C)	44,968	41,848	44,069
差額(B-C)	-18	3,103	4,805
執行率(C/B)	100%	93%	90%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	46,113	43,007	45,253

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	46,113	43,007	45,253

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
岐阜公園は未来のまちづくり構想におけるセンターゾーンとして、特に本市の重要な観光機能を担う施設であることから、事業を継続して実施していく。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740070	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	(一社)日本公園緑地協会会費									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	(一社)日本公園緑地協会		
開始・終了年度	昭和	42	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		全国の公園関係者と協力して広報、啓発、調査研究などの公益活動を行う(一社)日本公園緑地協会(以下、「当該協会」という。)から公園にまつわる様々な情報を入手し、また、主催する研修に参加することによって技術の向上・知識の蓄積を図り公園緑地行政の向上を図るため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		当該協会への会費負担								
事業の 対象	何を	会費								
	誰に	(一社)日本公園緑地協会								
	どのくらい	年間115,000円支出								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3	0.1	3	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3	0	3	0	3	0

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	115	115	115
決算額(C)	115	115	115
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	118	118	118

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	118	118	118

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	31 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
公園緑地行政の向上のために必要な、公園に関する情報提供、研修開催等により職員の資質向上が図られるため、現状維持として今後も実施する。							

【1.基本情報】

事業名	都市公園指定管理									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	委託(民間)		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	4	年度～	令和	8	年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営のもと、上質な住民サービスを提供しながら、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		11箇所の都市公園の管理及び運営								
事業の 対象	何を	快適な公園環境								
	誰に	来園者								
	どのくらい	来園者								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,360	200	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,360	200	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	514,070	514,070	514,070
決算額(C)	514,070	514,070	514,070
差額(B-C)	0	0	0
執行率(C/B)	100%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	520,430	520,510	520,650

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	81,760	85,800	75,110
決算額(F)	80,485	75,170	79,052
差額(E-F)	1,275	10,630	-3,942
執行率(F/E)	98%	88%	105%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	439,945	445,340	441,598

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	公園供用日		単位	日
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	365	365	365	
実績値	365	365	365	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	指定管理者の創意工夫による管理運営を通じて、公園利用者により良いサービスを提供し、来園を促進する			
指標	公園利用者（岐阜ファミリーパーク他10公園）		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	1,300,000	1,400,000	1,400,000	
実績値	1,423,787	1,384,948	1,454,068	
達成率	109.5%	98.9%	103.9%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 (評価基準に適合することを示す具体的な数値等)
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い(データを明記)	指定管理者を導入している岐阜ファミリーパーク他10公園は、適正な管理運営が実施されていることにより、利用者満足度の高い状態が維持されている。 【公園利用者を対象とした利用者アンケート(令和6年度下半期)】 ・総合満足度 (11公園全てにおいて85%以上の利用者が大変満足・満足と回答)
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	幅広い年齢層の市民が自然とふれあい、レクリエーション活動や健康増進、文化活動など様々な活動の拠点となっている。地域のニーズをや利用状況を把握し、市民に多様なサービス提供する重要な役割をになっているため、市及び指定管理者による適切な管理運営が必要である。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している(金額を明記)	岐阜ファミリーパーク他10公園は、多年度にわたり指定管理者としての実績を培い、その熟練した経験により、おおむね効率的に運営できている。また、修繕や工事、樹木の伐採で発生した余剰資源やイベントの余剰品を有効活用するなどコスト削減に繋がる取り組み実施している。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる(データの分析内容を明記)	令和4年度から6年度までの公園供用日(アウトプット評価)はいずれも365日で変動が無いため、アウトカム評価である公園利用者数に影響を与える要因とは考えられず、両者に相関関係は認められない。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	14 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	公園は市民の利用に供するものであり、将来を担う子どもたちの健康に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	5	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想に密接に関係している ・シビックプライドの醸成
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている(計画名を明記)	
			3	事業の一部が市の計画に関係している(計画名を明記)	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	32 50	継続	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止
	指定管理者(民間)の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、公園利用者へのより一層のサービス向上を図るとともに、管理経費の削減等、管理運営の効率化を図るため継続とする。						

【1.基本情報】

事業名	菊人形・菊花展業務委託									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	委託(民間)			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	昭和	47	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画、岐阜市グリーンインフラ計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		鵜飼開催期間後のイベントと位置付け、本市の観光拠点である岐阜公園で菊人形・菊花展を開催し、市内外からの集客を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		岐阜公園内に、展示用テントや花台を設置し菊の愛好家が育てた菊花を展示するとともに、戦国時代の歴史の一幕をあしらった菊人形を展示する								
事業の 対象	何を	菊人形・菊花展								
	誰に	岐阜公園来園者								
	どのくらい	10月下旬から11月下旬								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	954	30	966	30	987	30
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	954	30	966	30	987	30

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	6,220	6,220	6,220
決算額(C)	4,726	6,255	7,646
差額(B-C)	1,494	-35	-1,426
執行率(C/B)	76%	101%	123%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,680	7,221	8,633

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,680	7,221	8,633

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	開催日数		単位	日
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	30	30		30
実績値	33	27		30
達成率	110.0%	90.0%		100.0%

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	岐阜市の代表的な観光拠点である岐阜公園における観光振興を推進する			
指標	岐阜公園年間来園者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
実績値	1,084,353	1,210,960	1,223,792	
達成率	72.3%	80.7%	81.6%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	アンケート結果より、市外からの観光客に加え、市内の高齢者福祉施設からも多くの方が来園しており、本展示に対する満足度も高く、観光振興に貢献している。また、菊の愛好家に加え、小学校の児童から老人クラブまで幅広い世代の方々が丹精込めて作品を育てており、菊花という伝統と文化の育成・継承に重要な役割を果たしている。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	本市の観光拠点である岐阜公園の観光振興推進に寄与し、市が公園の維持管理を実施しているため、市が担う必要があり、事業効果が高くなる。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	専門性が高く、愛菊会と随意契約を締結していた会場設営業務の一部の契約方法・発注手続を見直し、民間への委託に切替を行った。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	岐阜県観光入込客統計調査によると、岐阜公園への来園者数は、令和4年度：1,084,353人、令和5年度：1,210,960人と年々増加傾向であるが、平成18年度に策定した岐阜公園基本計画による目標値1,500,000人は未達成である。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	11 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	本市における観光振興をはじめ、菊花という伝統と文化の育成・継承に重要な役割を果たしているとともに、自然と共生する社会の実現に向け、市民の皆様に緑が有する様々な機能や役割を感じていただき、緑豊かな潤いのある良好な都市景観の形成につながる。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想に密接に関係している ・岐阜市みどりの基本計画、岐阜市グリーンインフラ計画
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	36 / 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	市内外からの集客への効果及び観光振興の推進に寄与している事業である。令和7年4月26日に「岐阜城楽市」がオープンし、目標値を達成できる見込みであることから、当該事業については継続して実施する。						

【1.基本情報】

事業名	民有地緑化推進・啓発									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	平成	13	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画、岐阜市グリーンインフラ計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市民自らが行う緑化活動の支援を行うことで、市民の緑化への関心を高め、民有地緑化を推進する								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・緑を増やす事業(ふれあい花壇団体支援、わが家のシンボルツリー記念樹配布) ・緑を広める事業(花飾り講習会、緑化啓発イベントの開催等) ・緑を引き継ぐ事業(樹木の診断、保存樹・保存樹林の保護) ・その他緑化事業(啓発冊子の作成等)								
事業の 対象	何を	市民の緑化活動への支援による緑化啓発								
	誰に	市民								
	どのくらい	ふれあい花壇団体交流会(年2回:各3会場)、わが家のシンボルツリー記念樹配布(年2回:500件)、花飾り講習会(年4回:12日間)、啓発イベントの開催等								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	382	12	386	12	395	12
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	382	12	386	12	395	12

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	15,050	15,050	15,700
決算額(C)	15,406	15,700	16,304
差額(B-C)	-356	-650	-604
執行率(C/B)	102%	104%	104%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	15,788	16,086	16,699

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	15,788	16,086	16,699

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与していることから、当該事業については継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	ふれあい花壇									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	一般財団法人岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	平成	7	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画、岐阜市グリーンインフラ計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		花壇作りを通じて、花と緑のある潤いと安らぎのあるまちづくりを推進し、地域の連帯感を醸成するとともに、市民の緑化への関心を高める								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ふれあい花壇登録団体に、草花の苗を配布し、ふれあい花壇づくりの支援を行う								
事業 の 対 象	何を	草花の苗								
	誰に	ふれあい花壇登録団体								
	どのくらい	年2回配布する								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	382	12	386	12	395	12
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	382	12	386	12	395	12

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	6,150	6,150	6,150
決算額(C)	6,069	6,161	8,413
差額(B-C)	81	-11	-2,263
執行率(C/B)	99%	100%	137%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,451	6,547	8,808

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	-	-

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	6,451	6,547	8,808

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与していることから、当該事業については、継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	フローラリー岐阜									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	補助等		補助等の種類		その他負担金		実施主体	フローラリー岐阜実行委員会		
開始・終了年度	平成	4	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市緑地法、岐阜市みどりの基本計画、岐阜市グリーンインフラ計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		緑を広める事業として、市民に緑化に対する関心や愛着をより一層深めるため、4月29日に各種団体と協働してイベントを開催する								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		ダンスや歌等のステージイベント、各種団体の展示・即売、緑に関する相談会等を実施する								
事業の 対象	何を	花と緑のフェスティバル「フローラリー岐阜」								
	誰に	市民								
	どのくらい	年1回開催する								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	483	15	494	15
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	483	15	494	15

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	840	840	840
決算額(C)	0	840	840
差額(B-C)	840	0	0
執行率(C/B)	0%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	1,323	1,334

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	－	－	－

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	1,323	1,334

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
市民の緑化に対する意識の向上に効果があり、市内の緑化推進に寄与していることから、当該事業については、継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740070	008
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜ファミリーパーク再整備事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	25	年度～	令和	19	年度	根拠法令・関連計画	都市公園法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		市民ニーズに適合した再整備を行い、来園者数の増加及び来園者の利用満足度(快適、安心、楽しさ等)の向上を図る								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		用地買収及び運動施設等の公園施設の更新・新設								
事業 の 対 象	何を	公園施設(運動施設、便益施設、休養施設等)								
	誰に	市民及び公園利用者								
	どのくらい	事業費:約2.5億円/年								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,360	200	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,360	200	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	320,156	149,500	149,000
決算額(C)	298,397	153,947	58,187
差額(B-C)	21,759	-4,447	90,813
執行率(C/B)	93%	103%	39%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	304,757	160,387	64,767

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	277,690	111,800	120,800
決算額(F)	332,575	111,750	38,100
差額(E-F)	-54,885	50	82,700
執行率(F/E)	120%	100%	32%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	-27,818	48,637	26,667

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	公園施設の更新数		単位	基
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	1	0	1	
実績値	1	0	0	
達成率	100.0%	-	0.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	公園を再整備することで公園に対する満足度が向上する			
指標	利用者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	700,000	700,000	700,000	
実績値	599,504	565,689	592,959	
達成率	85.6%	80.8%	84.7%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	利用者が増えており市民・社会のニーズに適合している。 年間利用者数：592,959人（前年比+4.8%）
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	本市を代表する総合公園であり、市が指定管理者とともに、適切に整備・維持管理する必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	再整備基本計画に基づき、効率的かつ効果的に再整備が行われている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	再整備事業の推進により、順調に利用者数が増加している。 今後も利用者数が増加する見込みである。 年間利用者数：592,959人（前年比+4.8%）
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	12 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	公園は市民の利用に供するものであり、将来を担う子どもたちの健康に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	10	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市未来のまちづくり構想と密接に関係している。 ・方向性「憩い・潤い・安らぎのある緑のまちへ」に合致 ・市を代表する総合公園であり中核的な事業
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	41 ／ 50	継続	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止
	「岐阜ファミリーパーク再整備計画」に基づき、公園施設を計画的に更新及び整備することで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することが見込まれるため、当該事業については継続して実施する。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740070	009
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	公園施設長寿命化対策事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営		補助等の種類			実施主体	岐阜市			
開始・終了年度	平成	26	年度～		年度	根拠法令・関連計画	都市公園法			

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		都市公園における安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減を目的として、公園施設の適切な維持管理を行う。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		「岐阜市公園施設長寿命化計画」に基づき、改善が必要とされた公園施設の改築を行う。 大規模な老朽施設の更新は、「都市公園ストック再編事業」とあわせて行う。								
事業 の 対 象	何を	公園施設								
	誰に	市民及び公園利用者								
	どのくらい	5公園程度/年								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4,770	150	4,830	150	4,935	150
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4,770	150	4,830	150	4,935	150

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	100,000	79,000	113,000
決算額(C)	86,243	49,648	111,838
差額(B-C)	13,757	29,352	1,162
執行率(C/B)	86%	63%	99%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	91,013	54,478	116,773

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	63,700	63,778	101,778
決算額(F)	63,747	41,559	96,479
差額(E-F)	-47	22,219	5,299
執行率(F/E)	100%	65%	95%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	27,266	12,919	20,294

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	36 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
「岐阜市公園施設長寿命化計画」に基づき、公園施設を更新することで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することから、当該事業については継続して実施する。							

【1.基本情報】

事業名	都市公園ストック再編事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	28	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市公園法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		地域住民のニーズや周辺の環境に適した公園再編を行うことで、来園者数の増加や市民活動の活性化及び来園者の利用満足度(快適、安心、楽しさ等)の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		地域のニーズに配慮した公園施設再編 遊戯施設、休養施設等の公園施設の更新・新設 老朽施設の更新は、「公園施設長寿命化対策事業」とあわせて実施								
事業の対象	何を	公園施設(遊戯施設、運動施設、便益施設、休養施設等)								
	誰に	市民及び公園利用者								
	どのくらい	3公園程度/年								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,360	200	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,360	200	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	320,145	205,300	324,600
決算額(C)	331,355	199,881	313,758
差額(B-C)	-11,210	5,419	10,842
執行率(C/B)	104%	97%	97%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	337,715	206,321	320,338

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	297,695	178,550	287,400
決算額(F)	301,285	171,454	283,001
差額(E-F)	-3,590	7,096	4,399
執行率(F/E)	101%	96%	98%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	36,430	34,867	37,337

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	公園の再編数		単位	公園
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	6	6	7	
実績値	6	6	7	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	公園周辺の地域住民が愛着を持ち、より多くの方に利活用していただける公園へと再編を図る			
指標	道路や公園などの都市基盤の整ったまちだと思ふ人の割合		単位	%
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	51.1	51.1	51.1	
実績値	52.5	43.5	43.5	
達成率	102.7%	85.1%	85.1%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	老朽化した公園施設の改築及び地域住民のニーズを取り入れた公園再編を実施するものであり、市民・社会のニーズに適合している。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	地域に密着した地域のコミュニティ形成に寄与する重要な都市公園であり、市民協働のもと、市が担う必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	岐阜市みどりの基本計画に基づくとともに、地域と意見交換しながら効率的かつ効果的に事業が行われている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	地域住民から高い評価をいただくとともに、子どもを中心に利用者も増えたと聞いている。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	13 / 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	公園は市民の利用に供するものであり、将来を担う子どもたちの健康に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想に密接に関係している ・岐阜市みどりの基本計画
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	36 50	継続	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止
	公園を再編することで、費用対効果や目標達成、地域コミュニティの形成に大きく寄与することから、当該事業については継続して実施する。						

【1.基本情報】

事業名	柳ヶ瀬広場整備事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	4	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市計画法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		柳ヶ瀬の再生に向け、「人が集まり」、「居住が進む」取り組みを繋ぎ、展開し、さらなる魅力を創出するため、広場の整備を行い、高質で快適な柳ヶ瀬空間の創出、まちの価値の向上を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		「人と人を繋ぐ憩いの場」、「コミュニティを形成する場」、「にぎわいを創出する場」などの機能を備えた、広場を整備する。								
事業の 対象	何を	広場								
	誰に	市民及び広場利用者								
	どのくらい	計画面積:0.13ha								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	6,360	200	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	6,360	200	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	22,000	858,892	787,033
決算額(C)	3,300	38,234	434,118
差額(B-C)	18,700	820,658	352,915
執行率(C/B)	15%	4%	55%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,660	44,674	440,698

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	2,757	672,045	633,015
決算額(F)	414	8,132	333,100
差額(E-F)	2,343	663,913	299,915
執行率(F/E)	15%	1%	53%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	9,246	36,542	107,598

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
まちづくり活動の拠点となる広場を整備することにより、柳ヶ瀬のさらなる魅力の創出とまちの価値向上に寄与することから、当該事業については継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740070	012
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜市畜産センター公園再整備事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	元	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市公園法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		老朽化した公園施設の改築や市民ニーズの多様化に対応した公園の再編を行うことにより、魅力あふれる総合公園として再整備を行う。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		本市を代表する総合公園として、地域の特性を活かし、魅力あふれる公園施設の再編及び再整備を行う。								
事業の 対象	何を	公園施設(園路広場、修景施設、便益施設、休養施設等)								
	誰に	市民及び公園利用者								
	どのくらい	開設面積:26.2ha								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	3,180	100	3,220	100	3,290	100
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	3,180	100	3,220	100	3,290	100

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	6,000	28,000	20,000
決算額(C)	4,917	26,290	20,394
差額(B-C)	1,083	1,710	-394
執行率(C/B)	82%	94%	102%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,097	29,510	23,684

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	12,500	7,500
決算額(F)	0	12,500	7,500
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	-	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	8,097	17,010	16,184

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	整備面積		単位	m ²
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値	-	-		-
実績値	-	-		-
達成率	-	-		-

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	公園を再整備することで公園に対する満足度が向上する			
指標	利用者数		単位	人
	令和4年度	令和5年度		令和6年度
目標値（以上）	250,000	250,000		200,000
実績値	170,113	166,814		164,547
達成率	68.0%	66.7%		82.3%

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	老朽化した公園施設の改築や市民ニーズの多様化に対応した「岐阜市民公園再整備基本計画」に基づいて行うものであり、市民・社会のニーズに適合している。また、2000人以上に対するアンケート調査の結果をもとにした「再整備基本計画」であるなど、当該事業が必要とされている。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	本市を代表する総合公園であり、市が指定管理者とともに、適切に整備・維持管理する必要がある
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	再整備により、市民の憩いの場の創出やレクリエーションの場の提供をはじめとする直接利用価値の向上に加え、環境保全や防災性向上などの間接利用価値の向上が図られている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	本市の総合公園として魅力あふれる公園施設の再編に必要な調査・検討を行い、さらに再整備事業を推進することにより、期待した効果が得られる見込みである。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	10 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	公園は市民の利用に供するものであり、将来を担う子どもたちの健康に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	10	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	岐阜市未来のまちづくり構想と密接に関係している。 ・方向性「憩い・潤い・安らぎのある緑のまちへ」に合致 ・市を代表する総合公園であり中核的な事業
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	39 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
	「岐阜市民公園再整備基本計画」に基づき、自然公園としての機能や役割を備えた公園として再整備を進めることで、費用対効果や目標達成に大きく寄与することが見込まれるため、当該事業については継続して実施する。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740070	013
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	金公園活用事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	公園整備課			
実施方法	直営			補助等の種類			実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	令和	5	年度～			年度	根拠法令・関連計画	都市公園法		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		地域住民や来訪者が集う、憩いと安らぎの空間となるとともに、新たなにぎわいを創出する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		周辺施設と連携した様々なイベント活動を誘発する。								
事業の 対象	何を	公園施設								
	誰に	市民及び公園利用者								
	どのくらい	事業費:約20,000千円/年								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	6,440	200	6,580	200
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	6,440	200	6,580	200

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	20,000	20,000
決算額(C)	0	21,890	22,022
差額(B-C)	0	-1,890	-2,022
執行率(C/B)	—	109%	110%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	28,330	28,602

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	9,036	8,026
決算額(F)	0	9,036	8,026
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	100%	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	19,294	20,576

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	整備面積		単位	m ²
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	-	-	-	
実績値	-	-	-	
達成率	-	-	-	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	公園を活用することで、公園に関心を持ち利用する人が増える			
指標	岐阜駅周辺や柳ヶ瀬などの中心市街地のにぎわいが高まっていると思う人の割合	単位		人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）		13.1	13.1	
実績値		23.1	13.0	
達成率	-	176.3%	99.2%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	3	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	周辺地域と連携したイベントを誘発することで、新たなにぎわいが創出され、中心市街地の活性化に大きく寄与することから、市民・社会ニーズに適合している。
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	3	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	管理者である市が実施する必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	岐阜市中心市街地活性化基本計画に基づき、効率的かつ効果的に事業が行われている。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	1	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	地域住民や来訪者等が集い、憩いと安らぎの空間となることにより市民活動が活性化し、期待した効果が得られる見込みである。
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	14 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	公園は市民の利用に供するものであり、将来を担う子どもたちの健康に直接的に結びつく。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想に密接に関係している。 ・岐阜市中心市街地活性化基本計画
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
				現状維持	35 50	継続	・40点以上:拡充 ・25点以上:継続 ・15点以上:改善 ・0点以上:縮小・廃止
	周辺地域と連携したイベントを誘発することで、地域住民や来訪者等が集う、憩いと安らぎの空間となるとともに、新たなにぎわいが創出されることから、現状維持として事業継続実施する。						

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740080	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	鷺山中洙土地区画整理事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	区画整理課			
実施方法	補助等		補助等の種類		団体事業補助金		実施主体	岐阜市鷺山中洙土地区画整理組合		
開始・終了年度	令和	元	年度～	令和	10	年度	根拠法令・関連計画	土地区画整理法、立地適正化計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		鷺山中洙地区において、土地区画整理事業を実施することにより、道路や公園などの公共施設と良好な宅地を計画的かつ一体的に整備し、安全・安心で利便性が向上した快適なまちづくりの実現を図る。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		本区画整理事業は、地域の住民が主体となって実施する事業であり、地域主導のまちづくりを着実に進めるため、技術的援助を行うとともに補助金(国、県、市)を交付し、官民一体で事業を推進する。								
事業の 対象	何を	土地区画整理事業補助金(道路事業、都市再生区画整理事業)(国、県、市)								
	誰に	岐阜市鷺山中洙土地区画整理組合								
	どのくらい	道路事業:国1/2、県1/4、市1/4 都市再生区画整理事業:国1/3、市2/3								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	8,268	260	8,372	260	8,554	260
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	8,268	260	8,372	260	8,554	260

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	437,465	745,973	775,853
決算額(C)	247,682	387,370	558,266
差額(B-C)	189,783	358,603	217,587
執行率(C/B)	57%	52%	72%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	255,950	395,742	566,820

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	391,462	711,448	745,808
決算額(F)	213,894	368,627	536,379
差額(E-F)	177,568	342,821	209,429
執行率(F/E)	55%	52%	72%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	42,056	27,115	30,441

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
安全・安心で利便性が向上した快適なまちの形成に向け、早期の事業完成を目指す。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740080	—	002
----	---------	---	-----

【1.基本情報】

事業名	(公社)岐阜県都市整備協会負担金									
担当部名	都市建設部					担当課名	区画整理課			
実施方法	補助等		補助等の種類		加入団体負担金		実施主体	公益社団法人 岐阜県都市整備協会		
開始・終了年度	昭和	36	年度～			年度	根拠法令・関連計画	—		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		土地区画整理事業等に携わる職員の資質向上								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		職員の研修会等への参加 会員の自治体職員間の情報共有								
事業の 対象	何を	研修会の開催、会員自治体職員間の情報共有の機会								
	誰に	都市建設部職員								
	どのくらい	都市建設部職員(技術職員75名)								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	4	0.1	4	0.1	3	0.1
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	4	0.1	4	0.1	3	0.1

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	128	129	129
決算額(C)	128	127	126
差額(B-C)	0	2	3
執行率(C/B)	100%	98%	98%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	132	131	129

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	0
決算額(F)	0	0	0
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	—

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	132	131	129

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
協会が開催する研修等を通じて専門知識を習得できるとともに、会員の自治体職員間の情報共有も図れることは有益であるため、本協会への加盟を継続する。							

【1.基本情報】

事業名	(仮称)上川手土地区画整理事業調査									
担当部名	都市建設部					担当課名	区画整理課			
実施方法	委託(その他)			補助等の種類			実施主体	公益社団法人 岐阜県都市整備協会		
開始・終了年度	令和	6	年度～	令和	8	年度	根拠法令・関連計画	土地区画整理法、立地適正化計画		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		土地区画整理事業の事業化のため								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		まちづくり基本構想の策定、区画整理設計、事業計画の作成								
事業の 対象	何を	土地区画整理事業の調査								
	誰に	対象地区の土地・建物の権利者								
	どのくらい	土地区画整理事業により、安全・安心で利便性が向上した快適なまちづくりの実現に向けて、土地区画整理事業による土地区画形質の変更や道路、公園などの公共施設と良好な宅地を計画的かつ一体的に整備するため、土地区画整理事業の調査を行う。								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	0	0	0	0	17,108	520
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	0	0	0	0	17,108	520

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	0	0	12,000
決算額(C)	0	0	11,220
差額(B-C)	0	0	780
執行率(C/B)	—	—	94%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	28,328

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	0	0	2,300
決算額(F)	0	0	2,300
差額(E-F)	0	0	0
執行率(F/E)	—	—	100%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(DーF)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	0	0	26,028

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
					37 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
安全・安心で快適なまちづくりを進める土地区画整理事業の認可を目指し、事業を継続する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740090	001
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	岐阜公園再整備事業									
担当部名	都市建設部					担当課名	歴史まちづくり課			
実施方法	直営		補助等の種類				実施主体	岐阜市		
開始・終了年度	平成	25	年度～	令和	10	年度	根拠法令・関連計画	都市公園法、岐阜市都市公園条例、地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜公園が持つ信長公居館跡などの歴史的価値と、金華山・長良川などの豊かな自然環境を活かした本格的な「歴史公園」として再整備を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・信長公が活躍した戦国時代の歴史的価値の顕在化 ・歴史的価値を学習するための施設整備 ・近代の歴史的資産や自然と調和した都市公園としての整備								
事業の 対象	何を	岐阜公園								
	誰に	市民及び観光客								
	どのくらい	・ガイダンス機能や庭園の整備 ・近代に建設された建造物を活かす修景整備、広場機能の確保、緑陰やせせらぎを楽しめる散策路の整備など								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		・戦国歴史ゾーン(山麓部)の園路等の改修 ・戦国歴史ゾーン(山上部)の園路等の整備検討								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	24,804	780	25,116	780	25,662	780
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	24,804	780	25,116	780	25,662	780

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	315,923	79,500	590,815
決算額(C)	315,803	46,083	289,059
差額(B-C)	120	33,417	301,756
執行率(C/B)	100%	58%	49%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	340,607	71,199	314,721

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	160,764	170,749	504,193
決算額(F)	221,064	23,976	277,561
差額(E-F)	-60,300	146,773	226,632
執行率(F/E)	138%	14%	55%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	119,543	47,223	37,160

【6.指標評価】

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

指標	公園施設の新設・改修		単位	箇所
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値	1	1	1	
実績値	1	1	1	
達成率	100.0%	100.0%	100.0%	

アウトカム評価（活動に基づく成果）

成果	岐阜公園へと再整備が進むことにより、観光資源としての市民意識が向上する			
指標	来園者数の増加		単位	人
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
目標値（以上）	1,120,000	1,120,000	1,120,000	
実績値	1,084,353	1,210,960	1,223,792	
達成率	96.8%	108.1%	109.3%	

【7.観点評価】

観点	評価項目	評価点数	評価基準		根拠となるデータ等・評価の説明 （評価基準に適合することを示す具体的な数値等）
必要性	事業により発生する効果が必要とされているか	5	5	ニーズが高く必要性が高い（データを明記）	来園者数（ゴールデンウィーク期間中） 岐阜公園 R6 78,154人 R7 119,563人（前年比1.5倍） 岐阜城 R6 20,734人 R7 26,468人（前年比1.3倍） ぎふ金華山 R6 25,211人 R7 33,212人（前年比1.3倍） ロープウェー
			3	ある程度のニーズがあり必要性がある	
			1	必要性はあまり高くない	
	国、県、民間や地域との役割分担から、市が実施する必要があるか	5	5	制度の主旨等から市以外が実施できない	管理者である本市が担う必要がある。
			3	市が実施することにより事業効果が高くなる	
			1	市が実施する必要性はあまり高くない	
効率性	効率化されているか ・契約方法や仕様、事務手続、業務フローの見直し、DX、人件費削減など ※効率化の具体的な内容を評価の説明欄に記入	3	5	効率化により事業費や人件費が抑えられるなど生産性が向上している（金額を明記）	来園者へのサービスの充実を図るため、民間活力を活かした公園施設の整備、管理運営手法を今後も継続して検討する必要がある。
			3	効率化によりミスが防止される、作業負荷が軽減されるなど生産性が向上している	
			1	効率化されていない	
有効性	事業の実施結果であるアウトプットは事業の成果であるアウトカムにつながっているか	3	5	データの比較などにより、因果関係を示すことができる（データの分析内容を明記）	令和6年度は工事期間中であったため、前年ほどの伸びはないが、民間活力による飲食・物販店舗の設置や、店舗周辺の公園整備により、岐阜公園への関心が高まり、結果として令和7年のゴールデンウィーク期間中の来園者が1.5倍となった。 【岐阜公園来園者数】（岐阜市観光統計） R6年度 1,223,792人 R5年度 1,210,960人 R4年度 1,084,353人
			3	相関関係を示すデータがある	
			1	つながっていない又は不明確	
	アウトカム目標達成度	14 15	達成率20%ごとに1点(100%まで) (実績のないものは直近の達成率により計算)		
先見性	将来の課題を見据えた事業であるか ・人口減少・高齢化・気候変動・産業構造の変化など	3	5	将来の課題解決に直接的に結びつく事業である	本市の歴史や文化に触れることで、将来を担う子どもたちのシビックプライドの醸成に間接的に寄与する。
			3	将来の課題解決に間接的に結びつく事業である	
			1	将来の課題解決に対する効果はあまりない	
重要性	市の目指すべき方向性と合致しているか	8	10	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる中核的な事業である	未来のまちづくり構想に密接に関係している ・シビックプライドの醸成 ・持続可能な観光まちづくり
			8	未来のまちづくり構想で定めるまちづくりの方向性に関わる事業である	
			5	事業が市の各種計画に定められている（計画名を明記）	
			3	事業の一部が市の計画に関係している（計画名を明記）	
			1	事業が市の計画に直接的に関係していない	

【8.総合評価】（定量評価及び定性評価を踏まえた評価）

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 （基準点を満たすものから選択）
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	41 50	継続	・40点以上：拡充 ・25点以上：継続 ・15点以上：改善 ・0点以上：縮小・廃止
岐阜公園が持つ歴史的価値と金華山・長良川の自然環境を活かした本格的な「歴史公園」として再整備を推進するとともに、「国史跡岐阜城跡」との連携や民間活力を活かした施設整備の検討など、全国に誇る歴史資産、観光資源としての魅力を高められるよう、今後も継続して実施する。							

事業評価シート(令和6年度事業)

番号	1740090	002
----	---------	-----

【1.基本情報】

事業名	まちなか歩き支援及び推進業務									
担当部名	都市建設部					担当課名	歴史まちづくり課			
実施方法	委託(出資団体)			補助等の種類			実施主体	(一財)岐阜市未来のまちづくり財団		
開始・終了年度	平成	19	年度～			年度	根拠法令・関連計画	まちなか歩き構想		

【2.事業概要】

目的(インパクト) (何のためか)		岐阜市の歴史や文化などの魅力を活用し、それらを歩いて巡り、多くの人が訪れ、楽しむことができる「まちなか歩き」を推進する。								
内容(アクティビティ) (手段・手法など)		・「ぎふ・いざナビ」でQRコードを活用して、歴史文化・観光情報を発信 ・「ぎふ・いざナビ」と連動した折たたみ式のマップを印刷・配布(1万部) ・ウォーキングイベントを実施 (歴史をテーマとしたウォーキング)								
事業の 対象	何を	まちなか歩きのマップやイベント								
	誰に	市民及び観光客								
	どのくらい	マップ(まちなか歩きガイド)1万部作成、秋にウォーキングイベントを実施								
前年度からの改善点 (継続事業の場合)		—								

【3.支出】

(1)職員人件費

	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)	人件費(千円)	人日(人)
正職員	2,226	70	2,254	70	2,303	70
パートタイム会計年度任用職員A	0	0	0	0	0	0
パートタイム会計年度任用職員B	0	0	0	0	0	0
計(A)	2,226	70	2,254	70	2,303	70

(2)事業費

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(B)	3,700	3,300	3,600
決算額(C)	3,615	3,305	3,605
差額(B-C)	85	-5	-5
執行率(C/B)	98%	100%	100%

(3)総コスト

総事業費(D)=A+C	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,841	5,559	5,908

【4.収入】

	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
予算額(E)	100	100	100
決算額(F)	130	130	140
差額(E-F)	-30	-30	-40
執行率(F/E)	130%	130%	140%

【5.収支(インプット)】

市負担額一般 財源(D-F)	令和4年度(千円)	令和5年度(千円)	令和6年度(千円)
	5,711	5,429	5,768

アウトプット評価（活動に基づく産出物（サービス））

アウトカム評価（活動に基づく成果）

【7.観点評価】

【8.総合評価】 (定量評価及び定性評価を踏まえた評価)

総合評価	令和4年度		令和5年度		令和6年度		方向性基準 (基準点を満たすものから選択)
	点数	方向性	点数	方向性	点数	方向性	
		現状維持		現状維持	38 50	継続	・40点以上: 拡充 ・25点以上: 継続 ・15点以上: 改善 ・0点以上: 縮小・廃止
まちなかの回遊性向上を図り、にぎわいを創出するため、今後も継続して実施する。							